

長 科 発 号 外
令和7年9月13日

関係者各位

公益財団法人長寿科学振興財団
理事長 大島 伸一
(公 印 省 略)

長寿科学研究者支援事業
「高齢社会課題解決研究(AI)への助成」の公募案内について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から当財団の事業運営に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では Google の慈善事業部門である Google.org の支援を受け、高齢者の AI リテラシーの解消等について取り組む、大学、研究機関、自治体等を支援する「高齢社会課題解決研究助成」事業を立ち上げ公募を開始します。

大変恐縮ではございますが、当事業に推薦する研究者がいらっしゃいましたら、この公募についてご案内くださいますよう、よろしくお願いいたします。

敬具

記

1 申請課題

下記①または②のいずれか1つを選択しプロジェクトを構想・計画し、提案ください。

なお、助成後も継続して申請課題が事業化し継続できる申請を求めます。

- ①高齢者向け AI リテラシーの向上
- ②世代間学習の促進

2 募集期間

令和7年9月16日(火)～ 令和7年11月24日(月・祝)24時まで

3 応募資格

- ①国内の団体(大学、民間企業、地方自治体、社団・財団法人、シンクタンク、NPO 等)に所属し、当該団体においてプロジェクトを実施する体制(以下「プロジェクトチーム」という)を組成し、プロジェクトチームの責任者(プロジェクトリーダー)として、全体の管理に責務を負うことができる者であること
- ②応募に際して所属する団体の長の承諾を得ていること
※承諾書の所属機関長について:プロジェクトリーダーの所属機関での職務と本研究助成の研究との兼業を承諾する権限のある方で、職印をお持ちの方(例:大学の場合:学長、学部長、学科長/病院の場合:理事長、病院長)
- ③その他の条件はホームページの公募要領を参照ください。

4 助成金額および助成期間

課題①高齢者向け AIリテラシーの向上(最大 1億4,000万円/2年間)

課題②世代間学習の促進(最大 1億円/2年間)

(2026年1月(契約締結後)から2027年12月末まで)

※採択数・助成金額は、委員会での協議により変更が生じることがある旨、あらかじめご了承ください。

※プロジェクト計画の遂行に必要な経費及びプロジェクト成果の取りまとめに必要な経費とします。間接経費は総経費の30%以内とします。

なお、各費目の算定はプロジェクトリーダーが所属する団体の経理規程等に準ずるものとします。

5 応募方法

本助成への応募は当財団が指定する提案様式にて作成し指定の方法で提出してください。指定の提案様式は当財団のホームページからダウンロードしてください。必要事項が記載された提案書を一つのPDFファイルにまとめ、指定の提案書提出ページにてアップロードしてください。なお、PDFファイルの容量は最大10MBです。紙媒体(郵送、宅急便、持ち込み)及び電子メールによる受付はできませんので、ご注意ください。また、提案書提出ページはGoogleフォームを使用するためGoogleアカウントが必要となります。あらかじめアカウントの作成をお願いいたします。

6 応募に際しての留意事項

(1)応募する際には、当財団のホームページに掲載の公募要領をご覧ください。

(2)本助成では1人1件の申請受けとなります。重複申請は認められません。

(3)募集期間を厳守してください。(令和7年11月24日(月)24時まで)

7 お問い合わせ

本助成にかかるお問合せは下記メールアドレスまでお願いします。

公益財団法人 長寿科学振興財団

(金子・栗林)

メール:research@tyojyu.or.jp

8 公募要領、申請様式など

下記のQRコードまたはURLへアクセスください。

(<https://www.tyojyu.or.jp/zaidan/about-jigyo/koueki1/kifujigyo-ai.html>)

